

# PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11)Publication number : 2001-346182  
(43)Date of publication of application : 14.12.2001

(51)Int.CI. H04N 7/173  
G06F 13/00  
G06F 15/00  
H04N 7/16

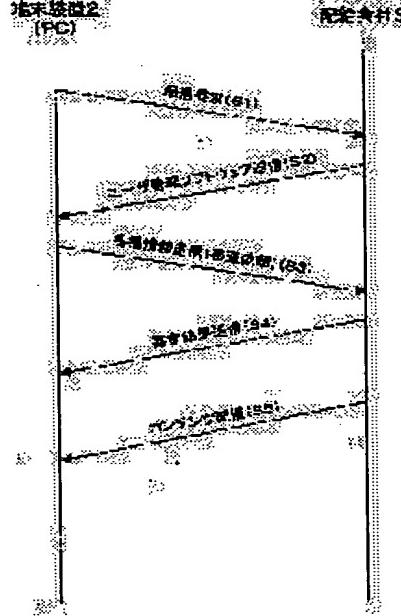
(21)Application number : 2000-168317 (71)Applicant : FF TWO:KK  
(22)Date of filing : 05.06.2000 (72)Inventor : KUAMI KAZUO  
OGURA KAZUHIRO  
TOKUTAKE MASAO

## (54) CONTENTS DISTRIBUTION SYSTEM

### (57)Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To provide a contents distribution system that distributes contents to a requester while managing the right of performance of the contents.

**SOLUTION:** A distribution company transmits a user management software program to automatically acquire its setting information and transmit it and an entry page that requests data entry of prescribed items, to a terminal transmitting a contents distribution request (step S2). The terminal receiving them transmits the setting information and data entered by a user (step S3). The distribution company discriminates whether or not the terminal satisfies conditions as a distribution object from the setting information and transmits the discrimination result to the terminal as an examination result (step S4). The distribution company transmits the contents to the terminal in response to the discrimination result.



## LEGAL STATUS

[Date of request for examination]

[Date of sending the examiner's decision of rejection]

[Kind of final disposal of application other than the examiner's decision of rejection or application converted registration]

[Date of final disposal for application]

[Patent number]

[Date of registration]

[Number of appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of requesting appeal against examiner's decision of rejection]

[Date of extinction of right]

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-346182

(P2001-346182A)

(43)公開日 平成13年12月14日 (2001.12.14)

(51)Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	マーク(参考)
H 04 N 7/173	6 1 0	H 04 N 7/173	6 1 0 Z 5 B 0 8 5
G 06 F 13/00	5 4 0	G 06 F 13/00	5 4 0 S 5 C 0 6 4
	15/00		15/00
H 04 N 7/16	3 3 0	H 04 N 7/16	3 3 0 A

審査請求 未請求 請求項の数 5 OL (全 9 頁)

(21)出願番号 特願2000-168317(P2000-168317)

(71)出願人 500262153

株式会社エフ・エフ・ツー

東京都港区赤坂1-9-15

(22)出願日 平成12年6月5日 (2000.6.5)

(72)発明者 朽綱 一雄

東京都港区赤坂1-9-15 株式会社エ  
フ・エフ・ツー内

(72)発明者 小倉 一熙

東京都港区赤坂1-9-15 株式会社エ  
フ・エフ・ツー内

(74)代理人 100103148

弁理士 山本 韶美

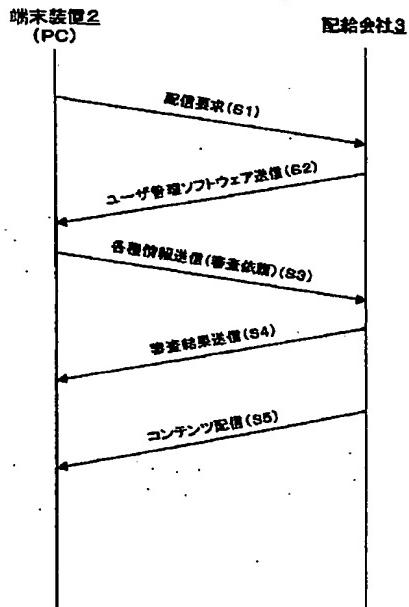
最終頁に続く

(54)【発明の名称】 コンテンツ配信システム

(57)【要約】

【課題】 コンテンツの興行権管理を行いつつ、それを要求者に配信するコンテンツ配信システムを提供する。

【解決手段】 配給会社側は、コンテンツの配信要求を送信してきた端末装置に、その設定情報を自動的に取得して送信するユーザ管理ソフトウェア、及び所定項目のデータ入力をそのユーザに要求する入力用ページを送信する(ステップS2)。それらを受信した端末装置は、設定情報、及びユーザが入力したデータを送信する(ステップS3)。配給会社側は、その設定情報から端末装置が配信対象としての条件を満たしているか否か判定し、その判定結果を審査結果として端末装置に送信する(ステップS4)。コンテンツは、その判定結果に応じて端末装置に送信する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 ネットワークに、該ネットワークを介してコンテンツを配信するサーバー、及び該サーバーが配信するコンテンツを受信する端末装置が接続されたシステムにおいて、

前記サーバーは、

前記コンテンツの配信を要求した端末装置から、該端末装置の設定情報を取得する設定情報取得手段と、

前記設定情報取得手段により取得した設定情報を基に、予め定めた配信上の条件を前記端末装置が満たしているか否か判定する判定手段と、

前記判定手段の判定結果に従って、前記端末装置に前記コンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、

を具備したことを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項2】 前記設定情報取得手段は、前記設定情報として、日付、言語環境を表すデータ、及びIPアドレスのうちの少なくとも一つを前記端末装置から取得し、前記判定手段は、前記設定情報取得手段が取得した設定情報から、前記端末装置が設置された国、或いは地域を特定し、該特定した国、或いは地域が前記コンテンツの配信対象範囲内であった場合に、該端末装置が前記条件を満たしていると判定する。

ことを特徴とする請求項1記載のコンテンツ配信システム。

【請求項3】 ネットワークに、該ネットワークを介してコンテンツを配信するサーバー、及び該サーバーが配信するコンテンツを受信する端末装置が接続されたシステムにおいて、

前記サーバーは、

前記コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、所定項目のデータの入力を要求しつつ、該コンテンツの著作権保護上の条件を承諾するか否かの問い合わせを行う問い合わせ手段と、

前記問い合わせ手段により提示された条件を承諾したユーザが入力したデータを前記端末装置から受信し、該データを前記コンテンツと対応づけて格納する配信記録格納手段と、

前記問い合わせ手段により提示された条件を承諾したユーザの端末装置に、前記コンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、

を具備したことを特徴とするコンテンツ配信システム。

【請求項4】 前記問い合わせ手段は、前記所定項目のデータとして、電子メール・アドレス、及び電話番号のうちの少なくとも一つをユーザに入力させ、

前記コンテンツ配信手段は、必要に応じて、前記問い合わせ手段により前記端末装置から受信したデータで指定される宛先に、前記コンテンツを配信する、

ことを特徴とする請求項3記載のコンテンツ配信システム。

【請求項5】 ネットワークに、該ネットワークを介し

てコンテンツを配信するサーバー、及び該サーバーが配信するコンテンツを受信する端末装置が接続されたシステムにおいて、

前記サーバーは、

前記コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、該コンテンツの配信先を指定するデータの入力を要求する配信先指定手段と、

前記配信先指定手段によりユーザが入力したデータを前記端末装置から受信し、該データで指定される配信先に前記コンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、  
を具備したことを特徴とするコンテンツ配信システム。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、映画等のコンテンツを配信する際の興行権管理システムに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 今日、ホームページの検索やEメール等において、インターネットが広く使用されている。また、インターネットを使用した各種コンテンツの配信も行われている。例えば、映画の配信を行う場合には、その配給会社は国別、或いは地域別に限定してコンテンツを上映させる。それにより、コンテンツの著作権を守るために興行権管理を行っている。

【0003】 すなわち、上記映画等の配信において、制作者や著作権者より委託を受けた配給会社の興行権が保証されなければならない。この興行権は上記配給会社の契約によって配給される国別、及び配給される国の中の地域を限定して興行を許す権利である。上記国及び領域において上映できる権利である。したがって、上記国及び領域に限って興行し、上映することによって興行権が守られるものである。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、上記従来のシステムでは、以下の問題がある。すなわち、先ずインターネットを使用して配信するため、情報受信者の所在国の判別が困難である。このため、興行権を認めない国及び領域に所在する者に対しても映画等のコンテンツを配信する危険がある。

【0005】 また、インターネットには国境はなく、その情報はどこからでもアクセスすることができる。しかし、映画などのコンテンツでは、興行権管理を行わなければならない。興行権が認められた国、或いは地域に限定してコンテンツを配信しなければならない。

【0006】 従来、インターネットを介してのコンテンツの配信は、個人で楽しむことにのみ使用するといったことを著作権保護上の条件として提示してそれを承諾するか否かを問い合わせ、その条件を承諾した人のみを対象に行っていた。興行権管理は実質的に行っておらず、コンテンツの配信を所望する人は任意にそれを取得することができるようになっていた。

【0007】興行権管理を高精度に行うには、コンテンツを要求する人（要求者）に、その人を一意に特定するための情報（データ）を入力させる必要がある。具体的には、例えば住所や電話番号、氏名などを入力させる必要がある。しかし、そのような項目のデータの入力を要求すると、その入力には面倒な操作が伴うというだけでなく、入力した個人的なデータが第三者に見られてしまう可能性があるという、セキュリティ上、プライバシー上の問題もあって、コンテンツの要求者を大きく減らしてしまう傾向がある。このようなことから、興行権管理はコンテンツの要求者の立場にたって行うことが重要であると考えられる。

【0008】本発明は、インターネット上であっても情報受信者の所在国の判別が可能であり、興行権の承諾及び管理、監査記録の保存及び管理等の問題も解消できる興行権監視システムを提供するものである。

#### 【0009】

【課題を解決するための手段】本発明の第1～第3の態様のコンテンツ配信システムは、ネットワークに、該ネットワークを介してコンテンツを配信するサーバー、及び該サーバーが配信するコンテンツを受信する端末装置が接続されていることを前提とし、以下の手段を具備する。

【0010】第1の態様のコンテンツ配信システムでは、サーバーは、コンテンツの配信を要求した端末装置から、該端末装置の設定情報を取得する設定情報取得手段と、設定情報取得手段により取得した設定情報を基に、予め定めた配信上の条件を端末装置が満たしているか否か判定する判定手段と、判定手段の判定結果に従って、端末装置にコンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、を具備する。

【0011】なお、上記の構成において、設定情報取得手段は、設定情報として、日付、言語環境を表すデータ、及びIPアドレスのうちの少なくとも一つを端末装置から取得し、判定手段は、設定情報取得手段が取得した設定情報から、端末装置が設置された国、或いは地域を特定し、該特定した国、或いは地域がコンテンツの配信対象範囲内であった場合に、該端末装置が条件を満たしていると判定する、ことが望ましい。

【0012】第2の態様のコンテンツ配信システムは、サーバーは、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、所定項目のデータの入力を要求しつつ、該コンテンツの著作権保護上の条件を承諾するか否かの問い合わせを行う問い合わせ手段と、問い合わせ手段により提示された条件を承諾したユーザが入力したデータを端末装置から受信し、該データをコンテンツと対応づけて格納する配信記録格納手段と、問い合わせ手段により提示された条件を承諾したユーザの端末装置に、コンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、を具備する。

【0013】なお、上記の構成において、問い合わせ手

段は、所定項目のデータとして、電子メール・アドレス、及び電話番号のうちの少なくとも一つをユーザに入力させ、コンテンツ配信手段は、必要に応じて、問い合わせ手段により端末装置から受信したデータで指定される宛先に、コンテンツを配信することが望ましい。

【0014】第3の態様のコンテンツ配信システムは、サーバーは、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、該コンテンツの配信先を指定するデータの入力を要求する配信先指定手段と、配信先指定手段によりユーザが入力したデータを端末装置から受信し、該データで指定される配信先にコンテンツを配信するコンテンツ配信手段と、を具備する。

【0015】本発明では、コンテンツの配信を要求した端末装置から、その設定情報を自動的に取得し、その取得した設定情報を基に、予め定めた配信上の条件を端末装置が満たしているか否か判定し、その判定結果に従ってコンテンツを端末装置に配信する。その設定情報を自動的に取得することで、コンテンツを配信すべきでないユーザを自動的に配信の対象から除外させられるようになる。そのようなユーザの意図的な操作（データ入力、など）によって配信すべきでないコンテンツを配信してしまう危険性は低減する。ユーザに面倒な操作を行わせなくとも済むようになる。このようなことから、要求者がコンテンツの配信要求を気軽に行える環境を提供しつつ、興行権管理が行えることになる。

【0016】本発明では、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、所定項目のデータの入力を合わせ、そのデータを端末装置から受信してコンテンツと対応づけて格納し、そのデータを送信してきた端末装置にコンテンツを配信する。所定項目として、ユーザが居住している国、或いは地域を特定できる項目（住んでいる国、或いは地域、電話番号、電子メール・アドレス、など）を選択することで、自己申告に基づいてコンテンツを配信すべきでないユーザを配信の対象から除外する形で興行権管理が行えるようになる。

【0017】本発明では、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、そのコンテンツの配信先を指定するデータを入力させ、そのデータで指定される配信先にコンテンツを配信する。その配信先をユーザに指定させることで、その配信先がどこの国、或いは地域であるかを事前に確認することが可能となる。この結果、高精度な興行権管理が行えるようになる。

#### 【0018】

【発明の実施の形態】以下、図面を参照しながら、本発明の実施の形態につき詳細に説明する。図1は、本実施の形態によるコンテンツ配信システムの構成を示す図である。同図に示すように、このシステムはインターネット1に接続されたパーソナルコンピュータ（PC）等の端末装置2のユーザに対し、制作者、或いは著作権者より委託を受けた配給会社3が映画のコンテンツ（興行権

管理を行うべき情報)を配信するものである。その配給会社3には、そのインターネット1と接続されたプロキシー・サーバー11、配信の対象とするコンテンツをそれぞれが格納した複数の配信サーバー12、及びDNS(Domain Name System)サーバー13が設置されている。複数の配信サーバー12、及びDNSサーバー13は、例えばLANによってプロキシーサーバー11と接続されている。

【0019】上記配信サーバー12は多数存在し、それらには、それぞれ異なるコンテンツ、及びそれを再生するためのソフトウェア(以降、再生ソフトと呼ぶ)が格納されている。このことから、興行権管理はプロキシー・サーバー11によって実現する。

【0020】図2は上記プロキシー・サーバー11のシステム構成を説明する図である。プロキシー・サーバー11は、例えばCPU15とROM16、RAM17等で構成されるコンピュータである。ここで、CPU15はROM16に登録されたシステムプログラムに従って処理を行い、必要に応じてプロキシー・サーバー11に接続された外部記憶装置18に後述する情報を書き込み、外部記憶装置18から情報を読み出す。また、ディスプレイ19には必要な情報が表示され、通信回線を介して情報の授受が行われる。

【0021】また、本例のシステム制御はROM16に記憶したプログラムに従って実行されるが、同図に示すようにプロキシー・サーバー11に設けられたメディアドライバ20にフロッピー(登録商標)ディスク21やCD-ROM22等の記録媒体をセットし、当該記録媒体から上記プログラムを読み込む構成としてもよい。

【0022】以上の基本構成において、以下に処理動作を説明する。図3及び図4は本例の処理動作を説明する模式図である。先ず、ユーザは例えばダイヤルアップにより公衆回線を介して、インターネット1との接続サービスを行っているISP(Internet Service Provider)と接続させ、図1に示す配給会社3のサイトのURL(uniform Resource Locator)を指定して接続を要求することでプロキシー・サーバー11と接続する。そのプロキシー・サーバー11は、新たに接続した端末装置2にホームページ(HP)(HTMLデータ)を送信する。尚、この処理は図3に示す①の処理、及び図4に示す①'の処理である。

【0023】HP上には提供するサービスの項目が複数、配置されており、端末装置2のユーザは、そのなかの一つをクリックして所望のサービスを要求する。コンテンツの配信サービスを要求するための項目は、その一つとして配置されている。

【0024】コンテンツの配信を所望するユーザがその項目をクリックすると、その旨がプロキシー・サーバー11に通知され、そのサーバー11から配信を要求するコンテンツを選択するための配信要求ページ(HTML

データ)が送信される。特に詳細な説明は省略するが、ユーザはそのページ上で所望するコンテンツを選択し、その配信をプロキシー・サーバー11に対して要求するようになっている。

【0025】図5は、コンテンツ送信(ダウンロード)の手順を示す図である。以降は、図1乃至図4を参照しつつ、配信要求されてから、配信要求されたコンテンツを送信するまでの手順(流れ)を詳細に説明する。

【0026】例えば、端末装置2のユーザが配信要求ページ上でコンテンツを選択し、その配信を要求するためのボタンをクリックすると、端末装置2は、そのコンテンツを表すデータをプロキシー・サーバー11(配給会社3)に送信して配信要求を行う(ステップS1)。そのデータを受信したサーバー11は、それを送信してきた端末装置2に、その設定情報を自動的に取得して送信するプログラム(ユーザ管理ソフトウェア)、及び所定項目のデータ入力をそのユーザに要求するページ(以降、入力用ページと呼ぶ)を送信する(ステップS2)。尚、この処理は図3に示す②の処理、及び図4に示す②'の処理である。

【0027】そのユーザ管理ソフトウェアは、例えば、変数の形で保持されている日時、環境変数として保持されている、現在、インターネット1との接続に用いているIPアドレス、及び所定のファイルに格納されているアプリケーション・プログラムやオペレーティング・システム(OS)などの言語環境を表すデータを設定情報として自動的に取得し、それをプロキシー・サーバー11に送信するものである。端末装置2に搭載されたCPUは、受信したそのソフトウェアに制御を渡すことでの、それらのデータが自動的に取得される。

【0028】一方の入力用ページは、例えばデータ入力を要求するとともに、著作権保護に関する条件を提示してそれを承諾するか否か(著作権保護に関する簡易契約に同意するか否か)の問い合わせをユーザに対して行うためのものである。項目として、電子メール・アドレス、電話番号などのデータ入力を要求するようになっている。ユーザがその項目のデータ入力を行った後、条件の承諾を指示するボタンをクリックすると、端末装置2は、ユーザが入力したデータ、及びユーザ管理ソフトウェアが自動取得したデータをプロキシー・サーバー11に送信して、興行権管理上の審査依頼を行う(ステップS3)。尚、この処理は図3に示す③の処理、及び図4に示す③'の処理である。

【0029】それらの情報を受信したプロキシー・サーバー11は、配給会社3のシステム管理者がコンテンツ毎に設定している配信上の条件を参照して、その条件を満たしているか否か判定する。その判定は、以下のようにして行う。なお、配信上の条件としては、例えば、コンテンツの配信対象範囲、興行権管理上の精度、その購入費用などが設定されている。

【0030】ユーザ管理ソフトウェアが自動的に取得した日時、言語環境を示すデータからは、端末装置2が設置された場所を推定する。その場所の推定は、各国の公用語、標準時間を考慮して端末装置2の設置場所を推定する。例えば日時が日本の標準時間と所定範囲内の差で一致し、言語環境を表すデータが日本語環境を表しているれば、端末装置2は日本に設置されていると推定する。そのようにして推定した設置場所が、配信対象範囲として設定された国、或いは地域であれば、設置場所についての条件は満たしていると判定する。

【0031】そのソフトウェアが自動的に取得したIPアドレスは、それをDNSサーバー13に送信してドメイン名に変換する。そのドメイン名が配信対象として設定されていれば、IPアドレスについての条件は満たしていると判定する。

【0032】このようにして、本実施の形態では、ユーザ管理ソフトウェアが自動的に取得した情報を基に、端末装置2がコンテンツの配信の対象とすべきか否か判定するようにしている。このため、コンテンツを配信すべきでない端末装置2への配信を回避することができる。ユーザ管理ソフトウェアを用意することで、端末装置2のユーザは、そのような興行権管理を行うためのデータ入力が不要となっている。それにより、端末装置2のユーザがより容易にコンテンツの配信を行えるようになっている。

【0033】上述したようにして、設置場所、及びIPアドレスの各条件を満たしているか否かの確認を行った後、プロキシー・サーバー11は、その確認結果を審査結果として端末装置2に送信する（ステップS4）。

尚、この処理は図3に示す④の処理である。

【0034】その後は、それらの条件を全て満たしていた端末装置2には（そのユーザは簡易契約に同意済みである）、それが配信要求したコンテンツ（その再生ソフトを含む）を、それを格納した配信サーバー2から受け取って送信する（ステップS5）。尚、この処理は図3に示す⑤の処理、及び図4に示す⑥の処理である。

【0035】一方、シーケンスS3で受信した、ユーザが入力したデータを配信したコンテンツと対応付けて、例えば特に図示しないハードディスクに格納する。それにより、著作権保護承諾したユーザを表すデータを監査記録としてコンテンツ単位で保存する著作権承諾管理を行う。尚、この処理は図3に示す⑥の処理である。

【0036】端末装置2のユーザが配信要求したコンテンツが有料であった場合、プロキシー・サーバー11は、コンテンツの送信を開始する前に、支払い方法を選択させる。その支払い方法としては、プロバイダ決済、クレジット・カード決済、プリペイド・カード決済、及び公共サービス事業体に行う課金代行サービスでの決済のうちの何れかを選択できるようになっている。コンテンツを受信した端末装置2のユーザは、その再生ソフ

トを起動して、その再生を行う。

【0037】ユーザ管理ソフトウェアにより取得した情報からは、端末装置2の設置場所を高精度に推定することは必ずしもできない。このことから、興行権管理を高精度に行うように設定されている場合、プロキシー・サーバー11は、ユーザが入力した電子メール・アドレス宛にコンテンツをIP配信で配信する。或いはユーザが入力した電話番号で回線を接続させて、その回線を介してコンテンツを送信する。それにより、高精度な興行権管理を実現させている。

【0038】コンテンツの配信側は、そのコンテンツの内容などによって要求する興行権管理上の精度が異なるのが普通である。しかし、上述したように、複数の精度が異なる興行権管理を実現させた場合、その要求に応じた精度でコンテンツの興行権管理を行うことができる。このため、コンテンツの配信側にとっても高い利便性が得られることになる。

【0039】なお、本実施の形態では、ユーザに入力を要求したデータにより高精度な興行権管理を実現し、ユーザ管理ソフトウェアにより比較的に低い精度の興行権管理を実現させているが、それらのうちの一方のみで興行権管理を行うようにしても良い。ユーザ管理ソフトウェアを用いた興行権管理を行う場合には、それが自動的に取得したデータを監査記録として格納すれば良い。ユーザにデータ入力を要求して興行権管理を行う場合には、入力されたデータからコンテンツを配信すべきか否か判定し、その判定結果に従ったコンテンツを配信するようにしても良い。その興行権管理を行ううえで自動的に取得するデータ、或いはユーザに入力を要求するデータの項目は、本実施の形態のそれに限定されるものではなく、必要に応じて選択すれば良いものである。

【0040】本実施の形態では、コンテンツの配信要求が端末装置2から送信された後、その端末装置2とプロキシー・サーバー11間でデータのやりとりを行うようになっている。それを利用して、共通鍵を端末装置2に予め送信し、コンテンツを暗号化して送信するようにしても良い。コンテンツを実際に配信するまでの手順については、様々な変更（手順の細分化や統合、或いはその順序の変更、など）を行うことができる。

【0041】上述した配給会社3に構築されたシステム（特にプロキシー・サーバー11）によって提供されるサービスを実現させるようなプログラム、或いはその一部を実現させるようなプログラムは、CD-ROM、フロッピーディスク、或いは光磁気ディスク等の記録媒体に記録させて配布しても良い。或いは、公衆網等の通信回線を用いて、そのプログラムの一部、若しくは全部を配信するようにしても良い。そのようにした場合には、ユーザはプログラムを取得してサーバ用のコンピュータにロードすることにより、そのコンピュータ、それとネットワークにより複数のコンピュータが接続されたシス

テムに本発明を適用させることができる。このことから、記録媒体は、プログラムを配信する装置がアクセスできるものであっても良い。

【0042】

【発明の効果】以上説明したように本発明は、コンテンツの配信を要求した端末装置から、その設定情報を自動的に取得し、その取得した設定情報を基に、予め定めた配信上の条件を端末装置が満たしているか否か判定し、その判定結果に従ってコンテンツを端末装置に配信する。その設定情報を自動的に取得することで、コンテンツを配信すべきでないユーザを自動的に配信の対象から除外することができる。ユーザに面倒な操作を行わなくて済む。このようなことから、コンテンツの要求者がその配信要求を気軽に行える環境を提供しつつ、興行権管理を行うことができる。

【0043】本発明は、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、所定項目のデータの入力を行わせ、そのデータを端末装置から受信してコンテンツと対応づけて格納し、そのデータを送信してきた端末装置にコンテンツを配信する。このため、自己申告に基づいてコンテンツを配信すべきでないユーザを配信の対象から除外する形で興行権管理を行うことができる。

【0044】本発明は、コンテンツの配信を要求した端末装置のユーザに、そのコンテンツの配信先を指定するデータを入力させ、そのデータで指定される配信先にコンテンツを配信する。その配信先をユーザに指定することで、その配信先がどの国、或いは地域であるかを事前に確認することができる。このため、高精度な興行\*

\* 権管理を行うことができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本実施の形態によるコンテンツ配信システムの構成を示す図である。

【図2】本実施の形態のプロキシ・サーバーの構成図である。

【図3】本実施の形態によるコンテンツ配信システムの模式図である。

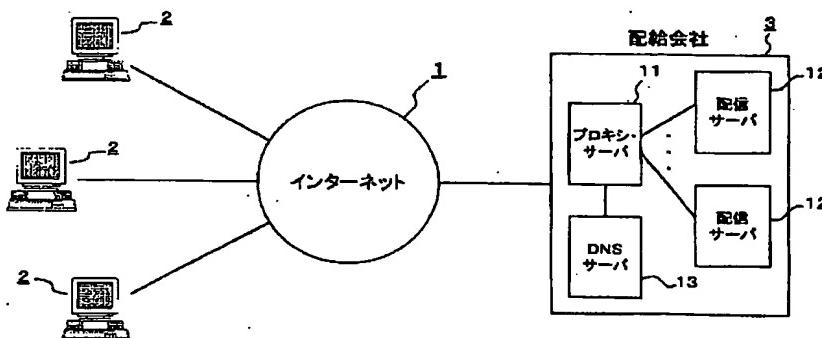
【図4】本実施の形態によるコンテンツ配信システムの模式図である。

【図5】コンテンツ送信（ダウンロード）の手順を示すシーケンス図である。

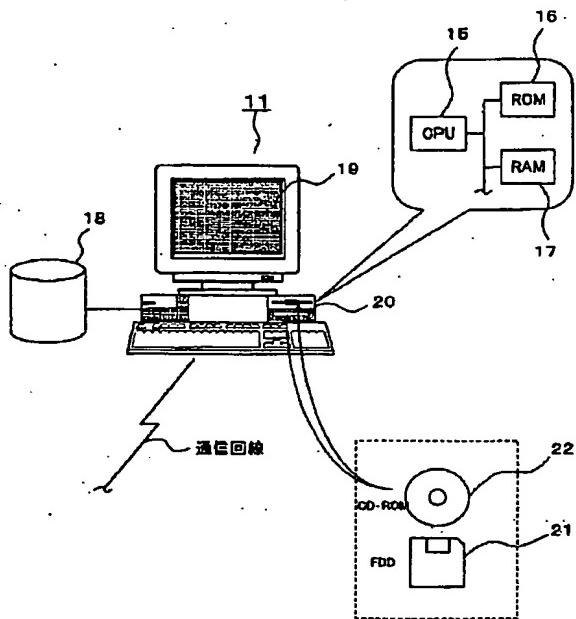
【符号の説明】

- |       |           |
|-------|-----------|
| 1     | インターネット   |
| 2     | 端末装置      |
| 3     | 配給会社      |
| 11    | プロキシ・サーバー |
| 12    | 配信サーバー    |
| 13    | DNSサーバー   |
| 20    | CPU       |
| 16    | ROM       |
| 17    | RAM       |
| 18    | 外部記憶装置    |
| 19    | ディスプレイ    |
| 20    | メディアドライバ  |
| 21    | フロッピーディスク |
| 22    | CD-ROM    |
| S1～S5 | ステップ      |

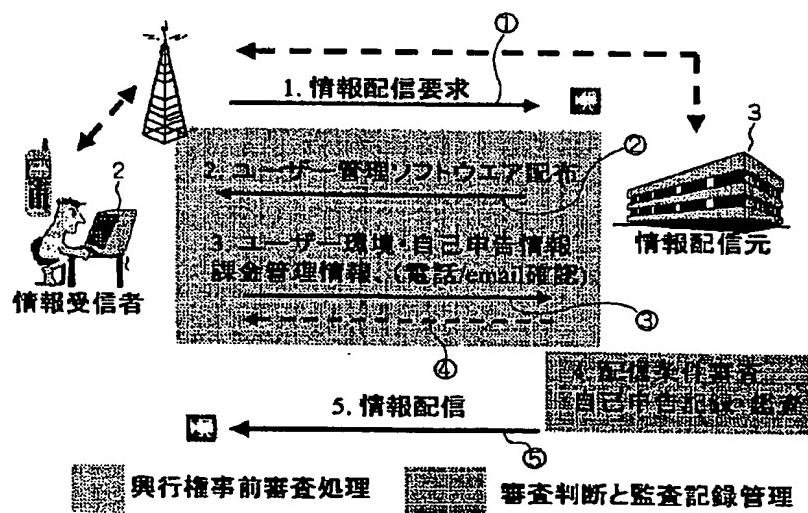
【図1】



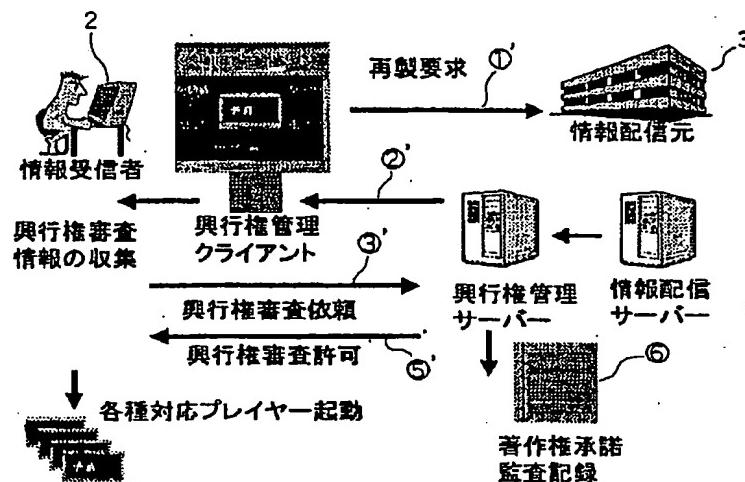
【図2】



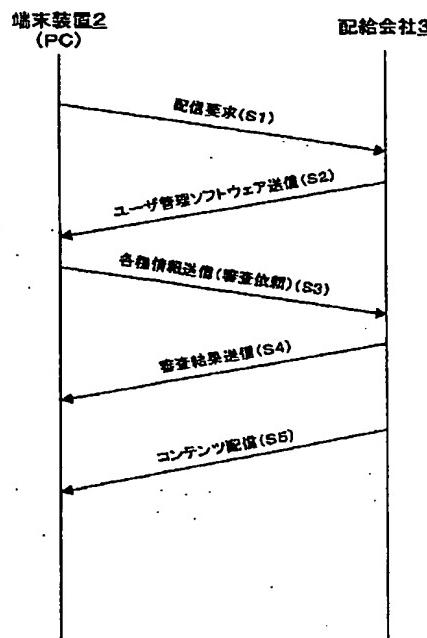
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

(72)発明者 徳竹 正夫  
東京都港区赤坂1-9-15 株式会社エ  
フ・エフ・ツー内

F ターム(参考) 5B085 AA08 AE00 BC02  
5C064 BA01 BB07 BC01 BC16 BC20  
BD01 BD02 BD07 BD08